



駆動シャフトアダプタキット ユニバーサルグルーマ用 モデル番号133-9230

取り付け要領

1

グルーマブラシを取り外す

必要なパーツはありません。

手順

1. リールがトラクションユニットに取り付けられている場合は、平らな場所に駐車してエンジンを停止し、駐車ブレーキを掛け、キーを抜き取り、マシンを確実に固定する。
2. ピックアップレバーを解除する。
3. グルーマブラシを機体左右に固定しているボルト4本、ジャムナット、シャフトクランプを外して保管する [図 1](#)。

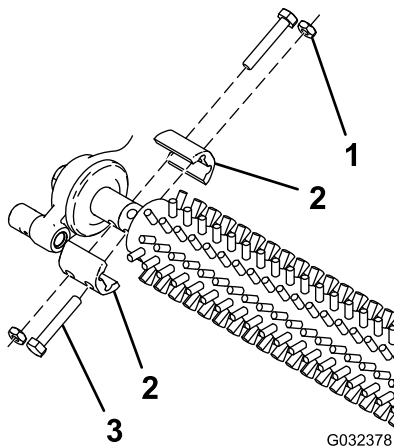


図 1

- | | |
|-------------|--------|
| 1. ジャムナット | 3. ボルト |
| 2. シャフトクランプ | |

2

グルーマ駆動ボックスを取り外す

必要なパーツはありません。

手順

1. アジャスタームアセンブリのロッドから、コッターピンとアジャスタピンを抜き取る [図 2](#)。

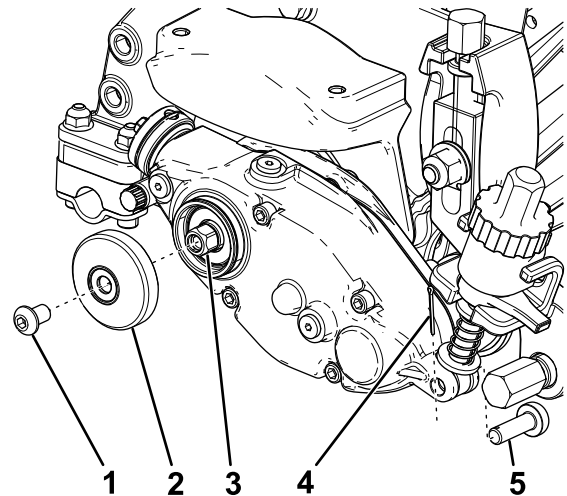


図 2

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 六角ソケットねじ | 4. コッターピン |
| 2. アウターカバー | 5. アジャスタピン |
| 3. 六角ヘッドドライブ | |

2. グルーマ駆動ボックスから六角ソケットねじとアウターカバーを取り外す [図 2](#)。
3. グルーマドライブのインサートが右ねじか左ねじかを確認する。カッティングユニット左側についているグルーマは左ねじ。カッティングユニット右側についているグルーマは右ねじである。
4. もう一人に手伝ってもらるか角材などでリールを動かないように保持し、六角ヘッドドライブをゆるめる [図 2](#)。



重要 6ポイントのソケット肉厚の壁のものを
使う必要があります。

重要 この作業にはインパクトレンチを使用
しないでください。

注 アウターカバーの下にあるシールを傷つ
けないように注意してください。

5. リールの側面からグルーマ駆動ボックスを外
す 図 3。

注 ドライブがカッティングユニットの左側
についている場合は、シムワッシャーも外して
ください。

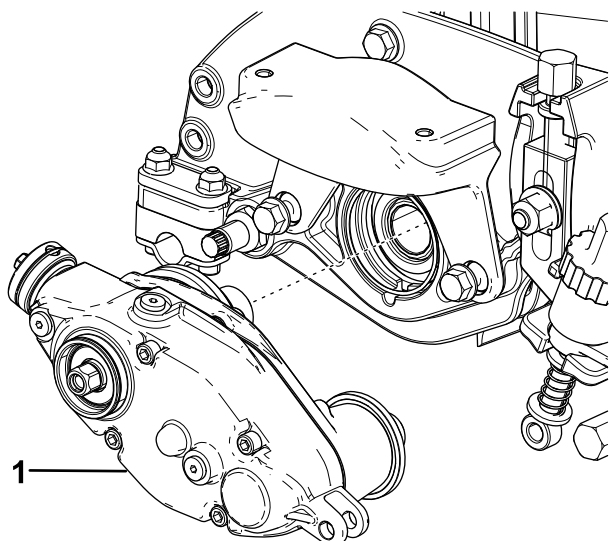


図 3

g196895

1. グルーマ駆動ボックス

6. グルーマドライブカバーを固定しているボル
ト4本を取り外す 図 4。

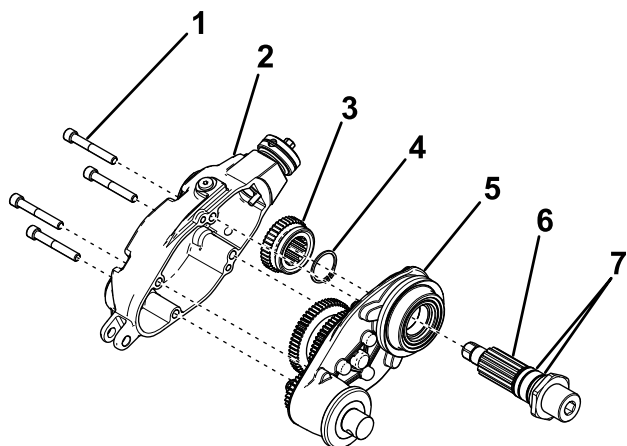


図 4

g196896

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. ボルト | 5. グルーマドライブハウジング |
| 2. グルーマドライブカバー | 6. 駆動シャフトアセンブリ |
| 3. 駆動ギア | 7. Oリング |
| 4. リテーナリング | |

7. カバーを外して、駆動ギアをシャフトから抜
き出す 図 4。
8. リテーナリングを外して駆動シャフトアセン
ブリをグルーマハウジングから抜き出す 図 4。
9. 駆動シャフトアセンブリについているOリング
を外して捨てる 図 4。

3

駆動シャフトを取り付ける

必要なパーツはありません。

手順

1. 駆動シャフトにOリング2個を取り付ける 図 5。

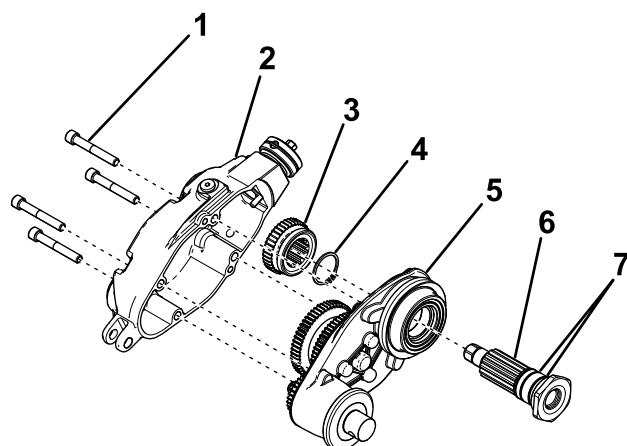


図 5

g197782

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. ボルト | 5. グルーマドライブハウジング |
| 2. グルーマドライブカバー | 6. 駆動シャフト |
| 3. 駆動ギア | 7. Oリング |
| 4. リテーナリング | |

2. グルーマハウジングに新しい駆動シャフトを
取り付ける 図 5。
3. 先に取り外しておいたリテーナリングと駆動
ギアを取りつける 図 5。
4. グルーマカバーを元通りに取り付け、先に取り
外したボルト4本を使って固定し 図 5、各
ボルトを $810\text{N}\cdot\text{m}$ $0.91.0\text{kg}\cdot\text{m} = 7585\text{in}\cdot\text{lb}$ にトル
ク締める。

4

駆動シャフトアダプタを取り付ける

必要なパーツはありません。

手順

1. 駆動シャフトの内側に青色ロックングコンパウンドを塗りつける 図 6。

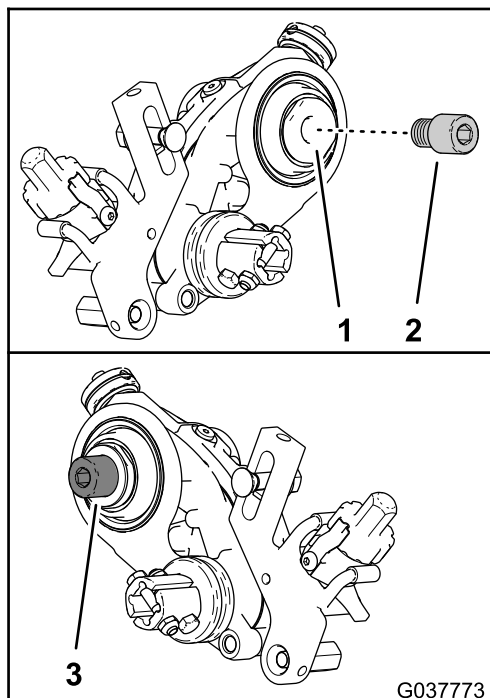


図 6

1. 駆動シャフト
2. リールアダプタ右側
3. リールアダプタ左側

2. 駆動シャフトに、適当なリールアダプタを取り付ける 図 6。使用するアダプタは以下の表で探す。

トラクションユニット	グルーマの一	アダプタの色
グリーンズマスター	右側	銀
	左側	黒
リールマスター	右側	黄
	左側	緑

3. リールアダプタと駆動シャフトを163176N・m
1718kg・m = 120130ft・lbにトルク締めする。

注 リールアダプタとグルーマ駆動シャフトのトルク締めを行う時、グルーマ駆動ボック

スのカッティングユニット側にレンチ用の平面がありますから、ここにレンチを嵌めてグルーマシャフトが回転しないように保持してください 図 7。

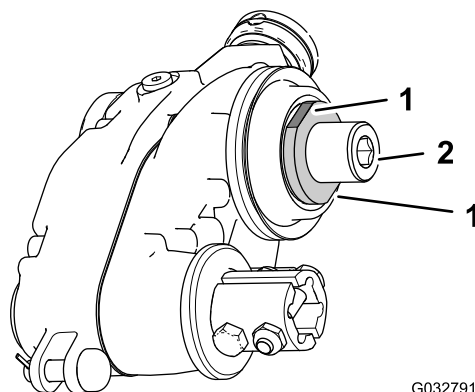


図 7

1. レンチ用の平たい面 駆動
2. 六角ソケットリールアダプタシャフト

5

グルーマ駆動ボックスを取り付ける

必要なパーツはありません。

手順

1. グリーンズマスターのカッティングユニットの左側にグルーマ駆動ボックスを取り付けた場合、リールアダプタのねじ山部分にシムワッシャを入れる 図 8。

注 リールマスターのカッティングユニットの右側にグルーマ駆動ボックスを取り付ける場合は、シムワッシャは不要です。

6

取り付けを完了する

必要なパーツはありません。

手順

1. 駆動ボックスに、アウターカバーを取り付ける外しておいた六角ソケットねじを使用する [図 9](#)。

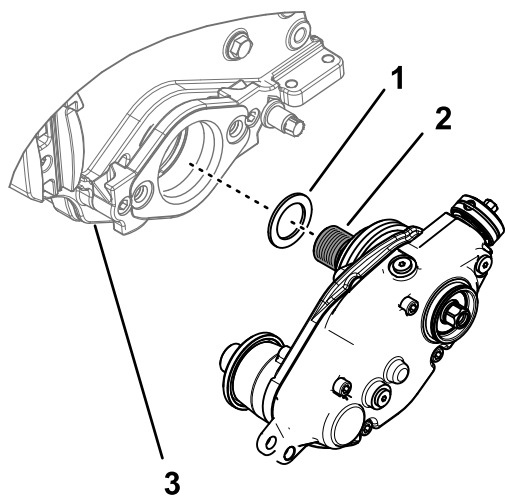


図 8

g197785

1. シムワッシャ
2. リールアダプタ
3. カuttingユニット

2. リールシャフトにグルーマ駆動ボックスを取り付ける。

重要 カuttingユニット左側のスプライン付きインサートは左ねじです。カuttingユニット右側のスプライン付きインサートは右ねじです。

3. もう一人に手伝ってもらるか角材などでリールを動かないように保持し、駆動シャフトの六角ヘッドドライブをトルク締めする
 - グリーンズマスターのカuttingユニット六角ヘッドドライブを122135N・m 12.513.8kg・m = 90~100 ft-lbにトルク締めする。
 - リールマスターのカuttingユニット六角ヘッドドライブを163135N・m 1718kg・m = 120~130ft-lbにトルク締めする。

重要 6ポイントのソケット肉厚の壁のものを使う必要があります。

重要 この作業にはインパクトレンチを使用しないでください。

注 アウターカバーの下にあるシールを傷つけないように注意してください。

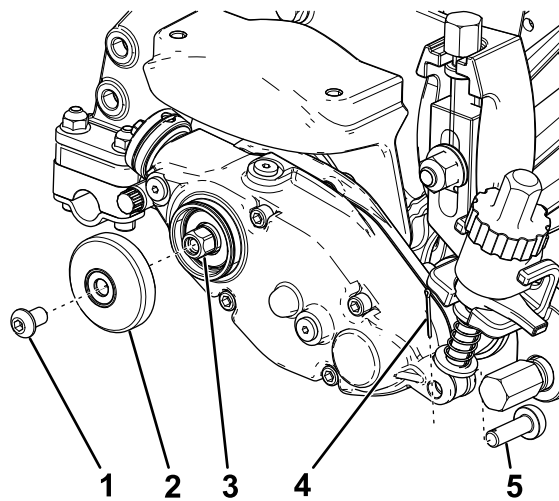


図 9

g196894

1. 六角ソケットねじ
2. アウターカバー
3. 六角ヘッドドライブ
4. コッターピン
5. アジャスタピン

2. アジャスタアームアセンブリのロッドとグルーマ駆動ボックスにアジャスタピンを通し、コッターピンで固定する [図 9](#)。
3. グルーマブラシを機体左右に固定する外しておいたボルト4本、ジャムナット、シャフトクランプを使用する [図 10](#)。

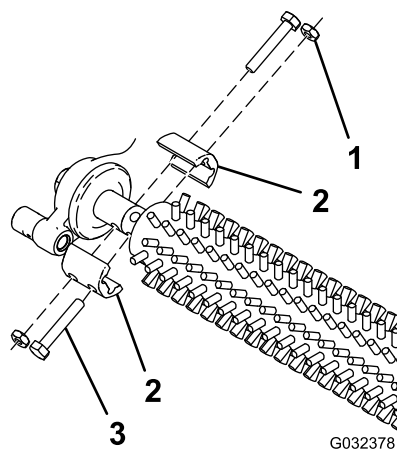


図 10

g032378

- | | |
|-------------|--------|
| 1. ジャムナット | 3. ボルト |
| 2. シャフトクランプ | |

-
4. グルーマハウジングの上部にある補給プラグを外す [図 11](#)。

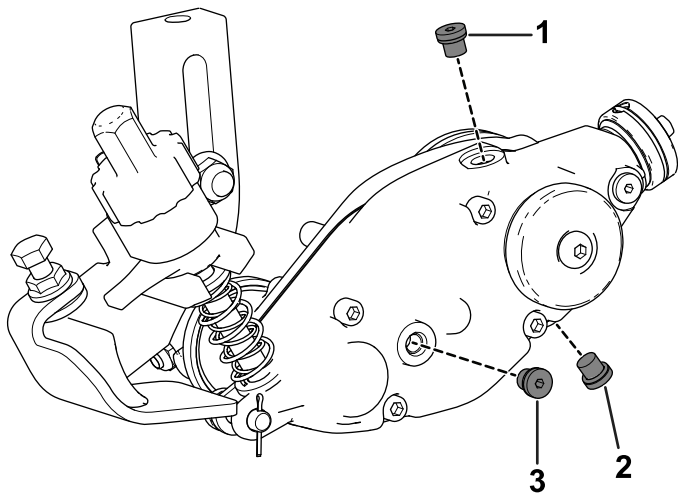


図 11

g190771

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 補給プラグ | 3. レベルプラグ |
| 2. ドレンプラグ | |

-
5. ギアオイル80W-90を点検穴の下縁まで入れる5インチリールのグルーマでおよそ50cc、7インチリールのグルーマでおよそ90cc。
6. 点検プラグと補給プラグを取り付ける。

メモ

メモ



Count on it.